

第15週(4月11日～4月17日)の集計結果

コメント

【今週の傾向】

○インフルエンザは、小児科定点あたり8.9人で、前週(定点あたり11.4人)に比べ、減少しました。
八王子市のインフルエンザ定点(小児科+内科)でも、定点あたり6.7人(前週8.1人)と減少しています。
しかし、市内小中学校のインフルエンザ様疾患による学級閉鎖は、いまだ数件あります。

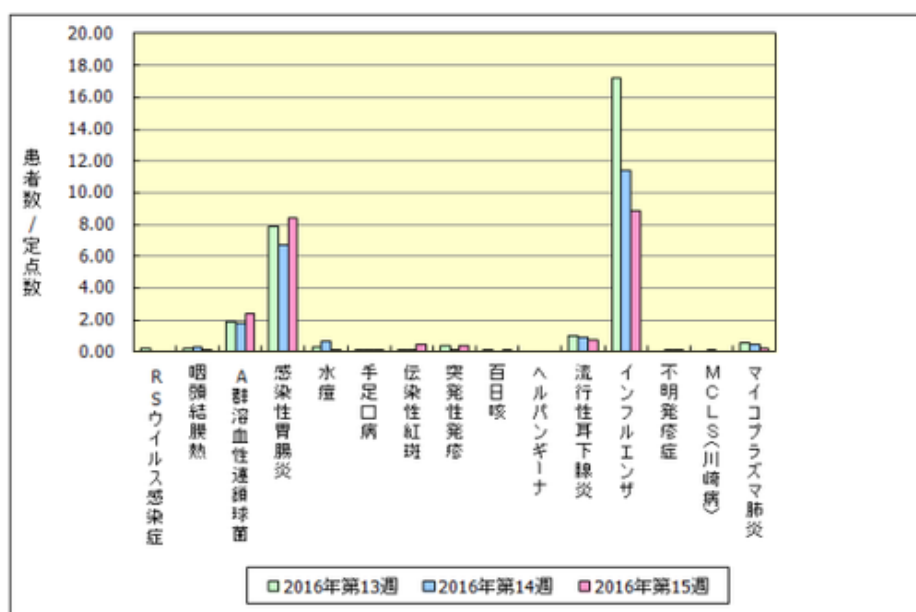
(A型 2人、B型 121人、型不明 1人)

○第13週(3月28日から4月3日まで)において、東京都のインフルエンザ患者報告数が、終息基準値を下回ったため、東京都のインフルエンザ流行警報は終息しました。

○感染性胃腸炎は、定点あたり8.4人で、先週(定点あたり6.7人)に比べ、やや増加しています。

○インフルエンザも感染性胃腸炎も、対策の継続が重要です。

引き続き、手洗い、咳エチケット、正しい吐物処理をお願いいたします。



第15週疾患毎発生状況グラフ

	2016年 第10週	2016年 第11週	2016年 第12週	2016年 第13週	2016年 第14週	2016年 第15週	第1週から の合計
RSウイルス感染症	0↓	4↑	5↑	3↓	0↓	0→	67
咽頭結膜熱	5↓	2↓	5↑	3↓	4↑	1↓	105
A群溶血性連鎖球菌	49↑	40↓	29↓	26↓	25↓	33↑	607
感染性胃腸炎	126↓	158↑	108↓	110↑	94↓	117↑	2023
水痘	3↑	4↑	0↓	4↑	9↑	2↓	88
手足口病	0→	0→	0→	1↑	1→	1→	7
伝染性紅斑	2↓	4↑	2↓	1↓	1→	7↑	87
突発性発疹	5↑	3↓	6↑	5↓	2↓	5↑	89
百日咳	1↓	1→	1→	2↑	0↓	2↑	15
ヘルパンギーナ	1↑	0↓	0→	0→	0→	0→	3
流行性耳下腺炎	16↑	27↑	10↓	14↑	13↓	10↓	246
インフルエンザ	538↓	506↓	268↓	241↓	160↓	124↓	6771
不明発疹症	1↓	1→	1→	0↓	2↑	2→	30
MCLS(川崎病)	0→	1↑	0↓	0→	1↑	0↓	2
マイコプラズマ肺炎	6↓	7↑	3↓	8↑	7↓	3↓	196

第15週疾患毎発生状況表

第15週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	不明発疹症	(川崎病)MCLS	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
1歳	0	0	2	17	0	1	1	4	0	0	0	1	1	0	0
2歳	0	0	3	12	0	0	1	0	0	0	0	8	0	0	0
3歳	0	0	4	17	0	0	2	1	0	0	2	9	0	0	0
4歳	0	0	5	7	0	0	2	0	0	0	0	9	0	0	0
5歳	0	1	2	4	0	0	1	0	0	0	4	2	1	0	2
6歳	0	0	9	4	0	0	0	0	0	0	0	21	0	0	0
7歳	0	0	3	11	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0
8歳	0	0	2	7	1	0	0	0	0	0	0	13	0	0	1
9歳	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	2	8	0	0	0
10～14歳	0	0	2	10	1	0	0	0	1	0	1	21	0	0	0
10～12歳												10			
13～14歳												11			
15～19歳	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4	0	0	0
20歳以上	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0
合計	0	1	33	117	2	1	7	5	2	0	10	124	2	0	3

第15週年齢別発生状況表